

つくし指導案

チーム四小

青 梅 第 四 小 学 校
授 業 改 善
つくし

1月21(火)2時間目 6年2組 / 1月28日(火)4時間目 5年1組
1月31日(金)3時間目 6年1組 / 2月4日(火)4時間目 5年2組

つくしプレイルームで
やります！

共に過ごすためには どうしたらいいかな

本時のねらい

- ① つくし学級がどんな学級なのか、授業や生活の様子を知ることができる。
- ② つくし学級の友達や弱い立場の人と共に生きていくためには、どうすれば気持ちよく過ごすことができるか考えようとする意欲を育てる。

本時のみどころ

♡なんとなく知っているつくし学級について、生活の様子や授業の様子をスライドで見せたり、つくしの子供たちのすてきなところや苦手なところ、困っていることなどを伝えたりします。
♡高学年では、誰もがみんな助けたり助けられたりすることで社会が成り立っていること、人としての価値はみんな同じであることに気づき、共生社会に向けて自分がどう考えて行動しようとするかを考えていくきっかけになればと考えて授業をします。

展開

段階	学習活動	指導・支援（○） 評価（☆）
導入	1. これからの学習計画を確認する。 ① 今日の授業（1回目） ② 直接交流（2回目）	○学習に見通しをもたせる。
展開	2. めあての確認をする。 ① つくし学級のことを知ろう。 3. つくし学級の人数、授業や生活、行事の様子をスライドで見る。つくしの児童のすてきなところ、苦手なところを伝える。 ◎どうすれば苦手なことや困っていることをカバーできると思いますか。 4. ② どうすれば一緒に気持ちよく過ごしていけるか考えよう	○思ったことや感じたことを話して良い雰囲気をつくる。 ○ネガティブなイメージをもたせず、親しみをもたせるように心がける。 ○苦手をカバーしたり克服したりするためにつくし学級にいることを知らせる。 ☆一緒に過ごすうえで、どのようにすれば気持ちよく過ごすことができるか考えようとしている。
まとめ	5. 本時のめあてを振り返る。 6. 次回の学習についての見通しをもつ。	